



はちじゅうりごえ

国道289号八十里越(国土交通省施工区間) 環境調査の結果に基づき、 「工事を全面的に再開」します。

「第52回八十里越道路環境検討委員会」（以下、「委員会」という。）において、『国土交通省施工区間の一部施工区域で、希少猛禽類の繁殖への影響が予見されるので慎重に工事を進める必要がある』との意見を踏まえ、現在、影響が予見される区域を除く区間において工事を再開しています。

国土交通省では一部未着手となっている区間の工事再開（全面的な工事再開）に向け、猛禽類のモニタリング調査を継続して参りました。

このたび、継続して実施した猛禽類のモニタリング調査結果を委員会の有識者に報告し、『国土交通省施工区間では、猛禽類の繁殖への影響は予見されない』との意見をいただきました。

今回の結果を受け、工事を見合わせていた国土交通省の一部施工区間について、5月9日（火）以降、工事を再開いたします。

なお、引き続き環境に配慮しながら工事を実施いたします。

【お問い合わせ先】

●八十里越事業に関すること

国土交通省 北陸地方整備局 長岡国道事務所 副所長(改築) あらかわ てつお 荒川 哲郎
[電話] 0258-36-4551(内線204) [FAX] 0258-33-7566

●福島県施工区間に関すること

福島県 南会津建設事務所 事業部長 わたなべ たかみつ 渡部 孝光
[電話] 0241-62-5303 [FAX] 0241-62-5340

ふるさとの ぬくもり伝える 道づくり

国土交通省 北陸地方整備局 長岡国道事務所

〒940-8512 新潟県長岡市中沢4丁目430-1

パソコン、スマートフォン
携帯電話
Twitter

<https://www.hrr.mlit.go.jp/chokoku/>
<https://www.hrr.mlit.go.jp/chokoku/i/>
https://twitter.com/mlit_chokoku

携帯版



スマホ版



Twitter



八十里越道路環境検討委員会

委員会設立の目的

国道289号八十里越は、県境の「八十里越」と呼ばれる越後山脈の豊かな自然に恵まれた越後三山只見国定公園をはじめ、奥早出栗守門県立自然公園、只見柳津県立自然公園を通過します。

当該地区は特に豊富な自然が保たれているため、建設工事にあたっては、自然環境への影響を十分把握し、適切な保全措置を講ずる必要があることから、その具体的な環境保全対策の検討を行うことを目的として、学識経験者で組織する「八十里越道路環境検討委員会」が設立されました。

委員会の開催状況

- ・平成 9年 4月21日 第 1回八十里越道路環境検討委員会
(中略)
- ・令和 2年 3月 第46回八十里越道路環境検討委員会
- ・令和 2年11月 第47回八十里越道路環境検討委員会
- ・令和 3年 4月 第48回八十里越道路環境検討委員会
- ・令和 3年12月 第49回八十里越道路環境検討委員会
- ・令和 4年 4月 第50回八十里越道路環境検討委員会
- ・令和 4年11月 第51回八十里越道路環境検討委員会
- ・令和 5年 4月 第52回八十里越道路環境検討委員会

委員名簿

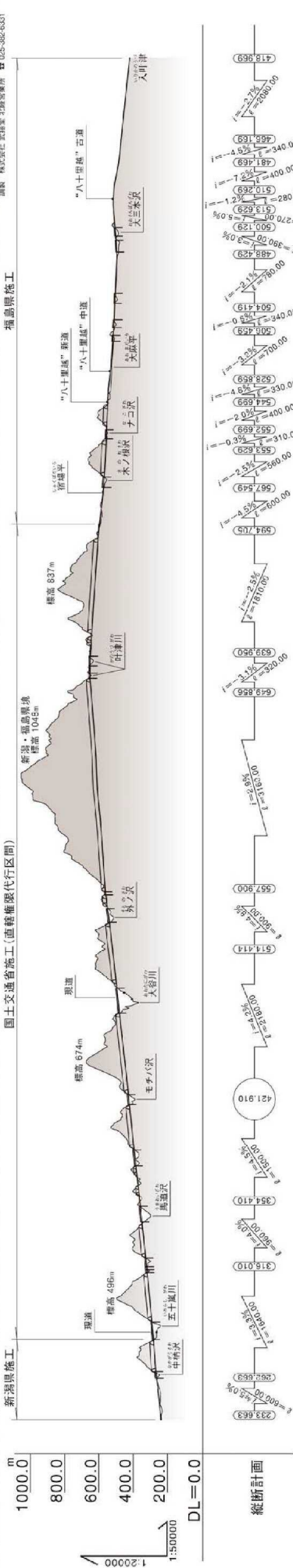
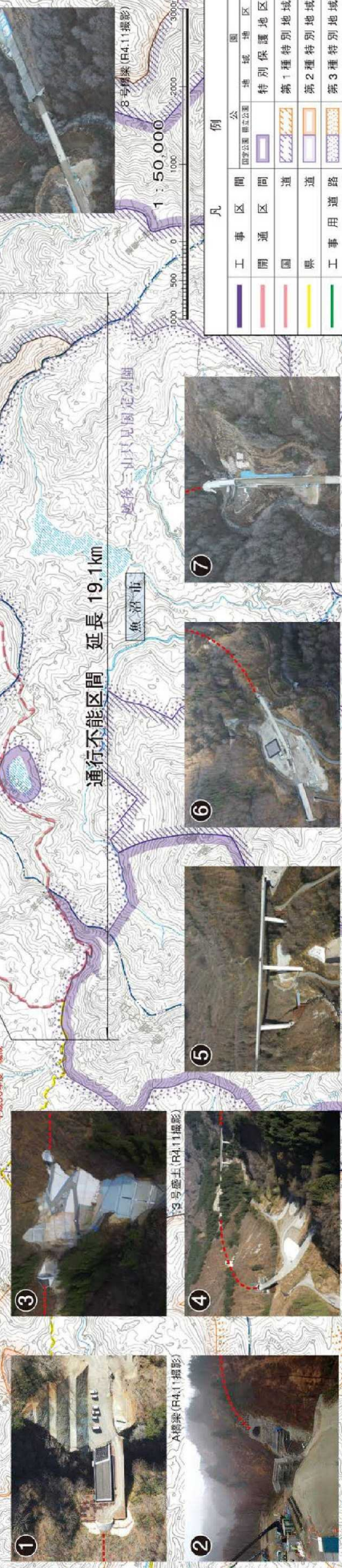
組織	氏名	所属	専門
委員	あべ まなぶ 阿部 學	日本猛禽類研究機構 理事長 (前新潟大学農学部教授)	野生生物全般
〃	きむら かつひこ 木村 勝彦	福島大学 共生システム理工学類 教授	植 物
〃	ちば あきら 千葉 晃	日本歯科大学 名誉教授	哺乳類・鳥類
〃	まつもと ひろし 松本 浩	国土技術政策総合研究所 社会資本マネジメント研究センター 緑化生態研究室 室長	緑化・生態全般

(委員は、五十音順)

国道289号(八十里越)平面図



凡	例	公
工事区間	道路	道路
開通区間	特別保護地区	特別保護地区
国道	第1種特別地域	第1種特別地域
県道	第2種特別地域	第2種特別地域
工事用道路	第3種特別地域	第3種特別地域
	普通地域	普通地域



この図は、国土交通省の資料をもとに、調査結果に基づいて作成されたものである。詳細は、国土交通省の資料を参照してください。